

しあわせ

vol.520

2017年10月

H a p p i n e s s

第62回 千葉県勤労者美術展

2017 生活底上げ・福祉強化キャンペーン展開中!

飯岡刑部岬展望館からの夕景(旭市)

法律相談

労働相談

くらし相談

多重債務

●ひとりで悩んでいませんか?

くらし何でも無料相談

ちばライフサポートセンター

☎ 0120-53-4141

第62回

千葉県勤労者美術展



第62回千葉県勤労者美術展盛大に開催される!!

千葉県と（一社）千葉県労働者福祉協議会主催の第62回千葉県勤労者美術展が、8月29日（火）～9月3日（日）の6日間にわたり千葉県立美術館において開催されました。

県立美術館耐震工事成から3回目の開催となり、多くの皆様のご協力により出展者も増加し、絵画102点、書42点、写真63点の出展数となりました。それぞれ力作ぞろいので、千葉テレビのニュースでも放映して頂いたこと等により、開催期間中には多くの県民・市民の皆さまが来場し鑑賞されました。また、最終日の3日には、表彰式ならびに審査員の先生による講評が行われました。講評にも多くの出展者が参加され先生のお話に熱心に聞き入っていました。



表彰式



表彰状授与



厚生労働大臣賞受賞のみなさん



絵画講評



写真講評

絵画の部

推薦

(厚生労働大臣賞)

「廃家」 田中 忠孝さん

さりげない廃屋と思われるものを自分の感性で描いているところが非常に魅力的です。



特選

(千葉テレビ放送賞)

「早春の秋山郷」

高井 廣子さん

高原の残雪の風景を水彩を使って魅力的に表現しています。平面的な処理ともうろうとした世界を共存しています。非常にさわやかで佳作だと思います。



特選

(県知事・労福協賞)

「雑木林」 石井 末治さん

鉛筆を使った作風が斬新です。長いキャリアを持たれた実力を持った方と思いますが、これからは鉛筆画の魅力を追いかけてください。

準特選 (県知事・労福協賞)	大佐々 ゆう子	猫
	堀口 延子	これから
奨励賞 (中央労金千葉県本部賞)	富田 美津江	鐘声余韻
	寺澤 洋子	想う
奨励賞 (全労済千葉推進本部賞)	佐藤 哲朗	銀座21時
	小林 七郎	榊場の秋
奨励賞 (千葉県生協連賞)	安西 時雄	無人駅
	小川 ヨシ子	古民家

●総評 千葉県美術会理事 竹久 秀樹

第62回展は、昨年より約20点出品が増えました。それに伴い、作品のレベルも非常に高くなり魅力的な展覧会となりました。その中で、優秀とされる作品を賞にしました。皆様のこれからの制作に期待をしております。

書の部

推薦

(厚生労働大臣賞)

「李白詩」

津田穹林さん



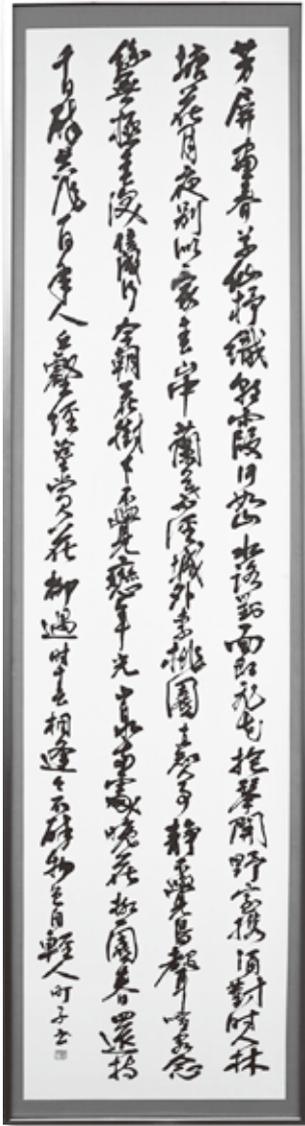
ゆったりとした運筆でスケールの大きな作。字々安定し、落ち着いた作。

特選

(県知事・労福協賞)

「王勃詩」

米山町子さん



多字数を最後まで気脈を跡切らすことなく一気呵成に書き上げる線の切れ味も上々。

特選

(千葉県立美術館長賞)

「杜牧詩」

中村恵心さん



静かな書きぶりで余白を生かした作。二幅対の作だが字々の大小の変化が巧みで実力作である。

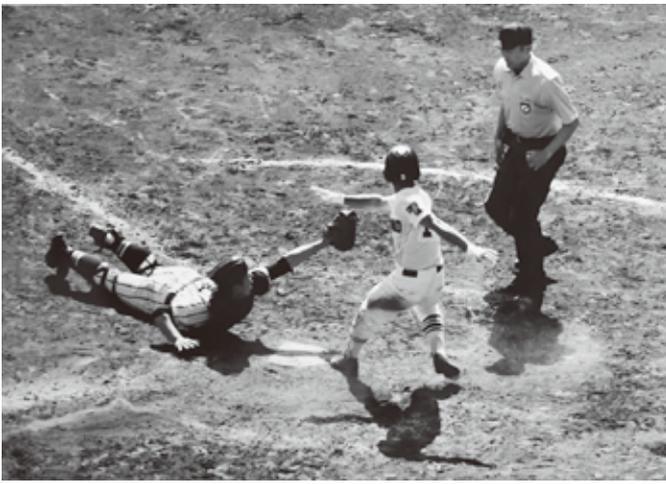
準特選 (県知事・労福協賞)	小林 広実	武元衡詩
奨励賞 (中央労金千葉県本部賞)	尾山 章子	于謙詩

奨励賞 (全労済千葉推進本部賞)	渡邊 絵里	洪亮吉詩
奨励賞 (千葉県生協連賞)	鈴木 輝澄	王文治詩

●総評 一般社団法人書星会理事長 宮負 丁香

昨年よりも若干の増があり喜ばしいことである。本年は2尺×8尺の大作品が増え、出品者の意識が高まっているようだ。内容も見栄えのする行草書が多く質も高かった。来年は更に良作を出品されることを期待したい。

写真の部



推薦 (厚生労働大臣賞)

「判定は？」 泉 英伸さん

決定的瞬間をとらえている。それぞれ球児の迫力が伝わってくる。構図も素晴らしく良い作品



特選 (県知事・労福協賞)

「鹿島灘の風」 青木 翔平さん

工場地帯の煙のなびいている様が空の色に効果的である。



特選 (千葉日報社社長賞)

「二十歳の手」 鈴木 清美さん

現代を象徴しているインパクトがある作品。光線がよく成人式のフレッシュさが顔の表情がなくてもよくわかる。

準特選 (県知事・労福協賞)	佐藤 勝彦	■ カラスウリの花
奨励賞 (中央労金千葉県本部賞)	田村 久子	■ フィナーレ

奨励賞 (全労済千葉推進本部賞)	新藤 美恵子	■ 噴煙
奨励賞 (千葉県生協連賞)	高橋 宏子	■ 竹富島のおもいで (4月中旬)

●総評 公益社団法人日本写真家協会会員 柏崎 育造

全体的にレベルが上がっている。作品に甲乙つけがたい。アナログからデジタルに移行しているが、デジタルでも落ち着いていてアナログと差がなくなっている。

第2回

労働者福祉セミナー開催

千葉県労働者福祉協議会は第2回労働者福祉セミナーを2017年8月1日（火）全労済千葉県本部6階会議室において開催しました。

本セミナーは、あらゆる世代・層で格差・貧困が拡大し孤立が広がる社会情勢の中で、過労死や過労自殺等が大きな社会課題となっていることから、特に孤立や自殺問題に対し「ゲートキーパー」の研修を実施し、職場や地域での支え合いの活動につなげることを目的に開催しました。



大小原理事長

講師には、昨年に引き続きNPO法人日本ゲートキーパー協会大小原理事長を招き、自己紹介とアイスブレイクから入り、ゲートキーパー検定のクイズと答えあわせ、相談事例、承認要求

振り返り、質疑応答を通しながら、傾聴声かけ、事例検討、味方になりきるコミュニケーション等々について34名が参加し研修が行われました。4名が1グループになり知らない人同志で一緒にグループワークを行う方法を進められ、和気あいあいの雰囲気の中で研修が進められました。

労働者自主福祉運動・協同組合運動推進の取り組み

千葉県労働者福祉協議会は2012年国際協同組合年を契機に労働者自主福祉運動・協同組合運動の更なる推進に向け、あらためて労協協運動の大きな柱と位置づけ次の取り組みを展開しています。

- ① 社会的認知度の向上、利用促進・相互利用促進の検討
- ② 労働団体や労働組合に対する運動方針等への労働者自主福祉運動推進の方針化要請（2017年8月）



連合千葉への要請

2018年3月

- ③ 労働者自主福祉運動シンポジウム（2017年11月18日予定）
 - ④ 協同事業団体・中央労協協の研修・紹介機材（DVD・資料等）の労働組合への紹介・貸出
- ※「運動方針等への労働者自主福祉運動推進の方針化要請」については、連合千葉に対し8月に実施し、産業別労働組合等には、来年1月から3月末にかけて要請行動が進められます。





2017 生活底上げ 全国で展開中! 福祉強化キャンペーン

- みんなで労働者自主福祉事業を利用し共助の輪を拡大しよう!
- 生活・就労支援を地域で強化しよう!
- 奨学金制度のさらなる改善・拡充に向けて行動しよう!



2017年度 「生活底上げ・ 福祉強化キャンペーン」!!

千葉県労福協は、中央労福協の方針を踏まえ、全国一斉の2017年度「生活底上げ・福祉強化キャンペーン」の取り組みを10～12月の3ヶ月間、関係団体と連携して展開していきます。

1. 実施期間 2017年10月～12月
2. 全国共通テーマ
 - A. みんなで労働者福祉事業を利用し、共助の輪を地域に広げよう!
 - B. 生活・就労支援を地域で強化しよう!
 - C. 奨学金制度のさらなる改善・拡充に向けて行動しよう!
3. 主な取り組み
 - ① 労働者自主福祉事業の利用促進と共助拡大(方針化要請、シンポジウム他)
 - ② 生活・就労支援の強化と各種支援制度の拡充(就労準備・就労訓練、生活困窮者自立支援制度、子どもの貧困対策支援、ライフサポート事業他)
 - ③ 奨学金制度のさらなる改善・拡充と教育費負担の軽減(地域における奨学金制度の情報収集、自治体への要請他)
 - ④ その他(生活困窮者自立相談支援事業の課題整理と検討、フードバンク活動の周知・支援の検討・実施)

奨学金制度改善に向けた 第4ステージの取り組みへの協力を!!



給付型奨学金制度の拡充と 教育費負担の軽減を! 拡散希望!

- 2018年4月から本格実施される給付型奨学金制度のさらなる拡充と教育費負担の軽減を求めて声をあげよう!
- 現在返還中の人たちの負担軽減に向けて改善策を求めよう!
- 未来を担う若者や子どもたちを地域で支えよう!



結婚 **出産・育児**

奨学金返済

奨学金問題改善に向けた取り組みは、中央労福協と全国の仲間とともに一昨年秋より取り組みを展開してきました。第1ステージ(2015年7月～2016年4月)、第2ステージ(2016年5～7月)、第3ス

テージ(2016年9月～2017年5月)の取り組みにより2017年3月31日に法改正が成立し、給付型奨学金制度が2017年度から先行実施、2018年度から本格実施されることになりました。中央労福協では、給付型奨学金制度を円滑にスタートさせ、さらに拡充するよう軌道に乗せることあわせて、法改正にあたり確認された付帯決議の内容を確実に実行していく

ための政策を前進させる具体的政策目標を掲げ、第4ステージの取り組みを7月28日の中央労福協幹事会で決定しました。千葉県労福協は、中央労福協方針に基づき第4ステージの取り組みを推進していきます。

〈第4ステージの取り組み〉
時期 2017年9月～
2018年5月

(集中取組ゾーン10月～11月)

目標

- ① 給付型奨学金制度の拡充
- ② 貸与型奨学金制度の改善
- ③ 学費を含む教育費負担の軽減
- ④ 制度の周知、体制整備と当事者参加

連合の第4次男女平等参画推進計画を学ぶ



2017年9月2日（土）14時30分より、オークラ千葉ホテルにて、242名の参加のもと青年・女性委員会合同研修会ならびに交流会を開催しました。

研修会では、連合の男女平等を再認識



ゲーム（新聞島）

するために、連合本部総合男女平等局より井上局長をお招きし、男女平等の歩みや連合の目指す男女平等参画について学びました。参加者の中からは、「初めて耳にした内容であった」、「自分たちの労使交渉にも役に立つ」といった声も聞かれ、連合千葉の目指す男女平等参画を一步進めることが出来ました。

研修会終了後には、「安心・安全恋活パーティー〜新しい恋：はじめない?〜」と題した交流会を実施しました。ゲームを交え他業種の多くの仲間の皆さんと交流をはかり、大変有意義な1日となりました。



第19回 連合千葉平和集会を開催!

2017年7月31日（月）

18時30分より、オークラ千葉ホテルにて、構成組織、地域協議会、退職者連合、福祉団体から233名の参加のもと、第19回連合千葉平和集会を開催しました。内容は、DVD上映「平和の語り部（沖縄）」と首都大学東京教授（憲法学）の木村草太氏を講師に迎え、「憲法70年目の課題」についての講演の2部構成でした。講演では、現在の安保法制や9条改憲等について学び、参加者全員で課題に対する認識をひとつにすることができました。



講師：木村草太氏

in沖縄



in広島



in長崎



in根室



連合は、平和運動として、核兵器廃絶による世界の恒久平和実現や日米地位協定の抜本的な見直しに向けた運動、北方領土の早期返還に向けた運動に取り組んでいます。

今年も、6月の「平和行動in沖縄」、8月の「平和行動in広島」、9月の「平和行動in長崎」、9月の「平和行動in根室」に参加しました。

平和行動in沖縄（6/23～25）では、2017平和オキナワ集会、現地視察学習（ピースワイルドワーク）、「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を求める集会・デモに参加しました。平和行動in広島（8/4～6）では、広島平和記念資料館の見学、ピースウォーク（広島平和記念公園内の慰霊碑や記念碑）、2017平和ヒロシマ集

平和行動4行動に参加する！

会等に参加し、原爆死者慰霊式では、献花と献水を行いました。平和行動in長崎（8/8～10）では、2017平和ナガサキ集会、長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典、ピースウォーク（平和公園内の慰霊碑や記念碑めぐり）等に参加し、万灯流しでは、平和の願いを込めて、「万灯」を浦上川へ流しました。平和行動in根室では、北方四島学習会、平和ノサップ集会に参加しました。今年も、北朝鮮による核実験やミサイル発射実験もあり核兵器廃絶を求める声がより強く感じられました。



「千葉都市モノレール千葉駅ATM」 営業再開のお知らせ

〈ろうきん〉は、はたらく仲間がお互いを助け合うために資金を出し合っつった協同組織の福祉金融機関です。全国に13の〈ろうきん〉があり、〈中央ろうきん〉は1都7県を営業エリアにしています。企業への融資が中心の銀行とは異なり、お預かりした資金は住宅・教育、マイカーなど個人の方向けへの融資が99%を占めています。

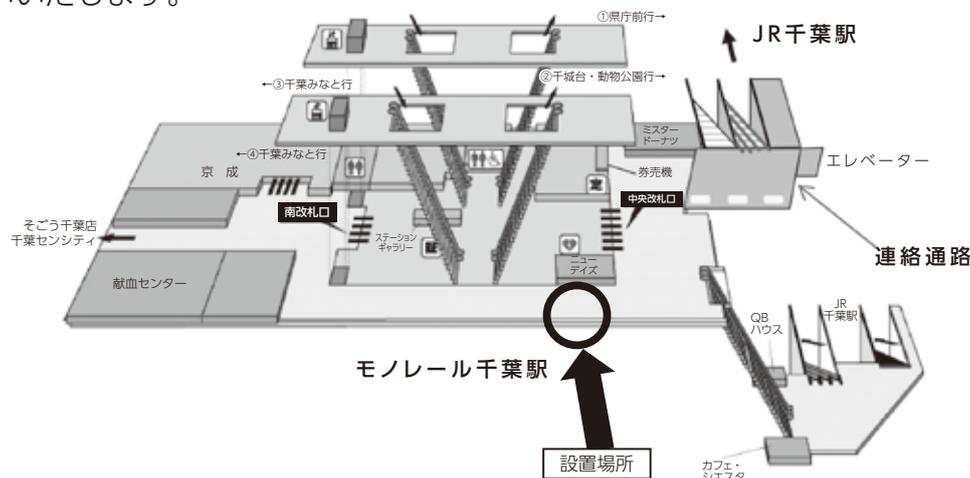
〈ろうきん〉は福祉金融機関の視点から、はたらく皆様の生活設計・改善を支援するために様々な商品提供を行っております。

「千葉都市モノレール千葉駅ATM」は、入居施設の改修工事に伴い2017年8月1日より稼働を休止しておりましたが、移設工事終了に伴い2017年10月6日より営業を再開いたしました。

長期間の営業休止となりお客様には大変ご不便をおかけいたしました。引き続きご愛顧くださいますようお願いいたします。

なお、〈ろうきん〉キャッシュカードは、他行でのATM引出し手数料を全額キャッシュバックしており、はたらく皆さま方から大変ご好評をいただいております。

また、〈ろうきん〉に給与振込を指定されていない方は、この機会に是非給与振込指定をお願いいたします。



全労済は2017年9月29日に 創立60周年を迎えました

働く仲間の毎日の生活と将来の安心を目指し、地域生協の連合会として1957年9月29日に全国労働者共済生活協同組合連合会（労済連）が設立されました。以降、労働者共済の運動・事業の基盤が急速に確立・成長していきました。これが「全労済」の組織的な始まりです。

この設立から60周年を迎えた2017年9月29日（金）、千葉推進本部役職員は、代表委員、地区常任委員、地区共済会役員の皆さまとともに全労済60周年告知活動を行いました。千葉駅、船橋駅、柏駅では、駅頭にて通行される方たちにチラシを手渡しにて配布を行いました。また、共済ショップ本八幡店、成田店についてはショップ周辺にお住まいの方々のご自宅のポストにチラシを配布しました。

生活者、労働者の皆さまには、これまでの60年に対する感謝をお伝えするとともに保障を提供する生活協同組合として皆さまとご家族の生涯を通じて身近な存在であり続けたいと思っております。

これからも皆さまとともに労働者自主福祉運動と労働者共済事業を進め、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の理念を実現するため、未来の安心を考えていきます。

全労済からのお知らせ。
全労済は、2017年9月29日
創立60周年を迎えます。
ありがとうございます。
2017年11月30日(木)まで!
保障の点検キャンペーン
期間中、全労済 窓口にて
ご相談いただいた方
全員にプレゼント!
自分の安心も、ご家族の安心も、そして我が家の
安心も。全労済なら、幅広い保障内容で安心の
トータル設計ができます。
さらに! 新規ご契約で!
ご来店で
LEDライト付きホィッスル
ペットくんオリジナルブランケット



2017年度 事業団体・ 地方労福協合同会議

労働者福祉中央協議会（中央労福協）の「2017年度事業団体・地方労福協合同会議」が、7月25日（火）から26日（水）にかけ、東京都のホテルJALシティ田町ホテルにおいて、事業団体、地方労福協等から約80名が参加し開催されました。



主催者挨拶では黒河副会長より「事業団体と地方労福協が一堂に会しお互いに意見を出し合い、課題を共有化し、力を発揮していくもの。生活底上げ・福祉強化キャンペーン、奨学金問題の第4ステージが大きなテーマとな

る。特にキャンペーンでは、労働者自主福祉運動・事業の利用促進・共助拡大を重点に、奨学金問題では、現行制度の問題、教育費負担、給付型奨学金制度導入の法改正で付帯決議となった内容等、地道にじっくり進めていく時期となる。あと2年で結成70周年を向かえる。2020年ビジョンのまとめと2030年に向けての出発点となる。一緒になって取り組んで行きたい。」との呼びかけがされました。

会議は特別報告「労金を取り組む多重債務対策」から入り、報告事項では、中央労福協、各事業団体、各ブロック労福協の報告が行われました。2日目は、講演「持続可能な開発目標と協同組合の役割と期待」が行われ、意見交換では「2017生活底上げ・福祉強化キャンペーン」の取り組み（素案）と、奨学金問題の取り組みについて議論がされ、全体で確認されました。

第4回 地方労福協会議



9月21日（木）から22日（金）大阪キャッスルホテルにおいて第4回地方労福協会議が開催されました。初日には花井事務局長より中央労福協活動報告がされ、その後各ブロック報告が行われました。講演では、地域の中小企業勤労者福祉サービスセンターの実践として「SCKサービス

センターの取り組み〜会員拡大への挑戦〜」（公財）堺市勤労者福祉サービスセンター 鎌倉副理事長 支援法延長後の課題と大阪希望館（一社）大阪希望館 沖野事務局長の2本が行われました。

翌日の確認事項・意見交換では、①2017生活底上げ・福祉強化キャンペーンの取り組み、②第63回定期総会、③2018〜2019年度活動方針の作成に向けて、の討論が行われ、共有化と意思一致がはられました。



（公財）堺市勤労者福祉サービスセンター 鎌倉副理事長



大阪希望館 沖野事務局長

2017年度

第213回

代表者会議。 幹事会合同会議



7月18日(火) ワーク
ピア横浜において、労働
者福祉東部ブロック協議
会「2017年度代表者
会議・第213回幹事会
合同会議」が1都10県の
地方労福協等より約30名
が参加し開催されました。
代表者会議では、この
間、労働者福祉運動推進
の柱である「2020年

ビジョン」について、改め
て確認し、今後の運動につ
なげていくことをテーマに
行われました。「中央労福
協2020年ビジョンの検
証」と題して中央労福協元
副事務局長の高橋均氏より
講演がされ、その上で、代
表者、幹事から多くの発言
があり、活発な意見交換と
なりました。



9月15日(金) から16日
(土) にかけて、埼玉県さいた
ま市の全電通会館において
「2017年度ライフサポー
ト事業経験交流」が、ライフ
サポートセンター等の相談員
が参加し開催されました。
初日は、講演「暮らしと心
の総合相談会から見える労働
者福祉の課題」(井口司法書
士)と相談員による「ライフ

サポートセンターの特徴的事例
や懸案事項の報告」、2日目に
は、講演「よりよいほっとライ
フ埼玉の活動について」(猪俣
弁護士)、講演「埼玉奨学金問
題ネットワークへの相談事例」
(鴨田弁護士)が行われました。
相談員同士の活発な意見交換、
そして講演から多くを学び、相
談員の交流を含め有意義な2日
間となりました。

2017年度 ライフサポート事業 経験交流



2017年度 事業団体 責任者会議

**利用促進と共助拡大をめざして、
事業団体責任者会議開催される!!**

9月5日(火) 新潟県糸魚川
市において労働者福祉東部ブ
ロック協議会「2017年度事
業団体責任者会議」が開催され
ました。
東部ブロック協議会に関係す
る、中央労金、静岡県労金、長
野県労金、新潟県労金、全労済
関東統括本部・中部統括本部、
新潟県総合生協の事業団体と各
地方労福協、さらに中央労福協
連合関東ブロック、連合新潟・
長野・静岡が参加しました。
「事業団体からの課題提起と
労福協への期待」をテーマに、
各事業団体からの事業報告と課
題提起、利用促進と共助拡大に
向け労福協や労働団体への期
待・要望等が行われ、活発な意
見交換により課題認識や連携し
た活動等、共有化がはかれまし
た。会議開会前に、糸魚川大火
跡地を視察し被災状況等を確認
しました。



給与振込口座は〈中央ろうきん〉がおすすめ!



ATM・CD引出手数料 がキャッシュバック!

〈中央ろうきん〉のカードなら
**ATM引出手数料が
誰でも即時
キャッシュバック!**

0円



例えば、手数料
比べたら
こんなにオトク!

引出手数料	1ヶ月の引出回数 108円の場合 × 5回 × 12ヶ月 = 1年間	6,480円
振込手数料	1ヶ月の振込回数 432円の場合 × 3回 × 12ヶ月 = 1年間	15,552円

キャッシュ
バック
される金額!!

お問い合わせ・ご相談は 〈中央ろうきん〉 千葉県本部 TEL.043-251-5162



さらに、便利になりました!
キャッシュカードが全国の金融機関・コンビニATMで使える!

銀行・信金・信組 ※全国のATM・コンビニATMの主要機関 ゆうちょ銀行 イオン銀行

24時間
ご利用可能 セブン銀行 FamilyMart ATM など

始発から終電まで
年中無休!! JR東日本の
ATMコーナー VIEW ALTTE
ビューアルティ

※設置場所や営業時間、メンテナンス等によりご利用いただけない場合があります。

◆ご利用に関しては以下をご確認ください

【ATM・CD 引出手数料キャッシュバックサービス】

※普通預金・貯蓄預金口座のお引出し、
カードローン(マイプラン・教育ローン [カード型])
のお引出しを対象に、ATM・CD ご利用時のお引出
手数料が即時にご利用口座へキャッシュバックされます。
※キャッシュバック回数に制限はありません。

2017年10月1日現在

ZENROSAL NEWS



皆さまに支えられ、 全労済は60周年を 迎えました。



おかげさまで60周年

全労済の **住まいの共済** ⑧火災共済・⑨自然災害共済

こくみん共済

⑩**総合医療共済**

⑪**せいめい共済**

マイカー共済

自賠償共済

団体生命共済

交通災害共済

新セット移行共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として
共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとり
ある暮らしをめざしています。出資金をお支払い
いただいで組合員になれば、各種共済をご利用
いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

ご案内 第28回
**千葉県協同組合
 フェスティバル**

千葉県協同組合提携推進協議会が主催する「第28回千葉県協同組合フェスティバル」が千葉ポートパーク円形広場で開催されます。
 「海と大地とくらしの祭典」として千葉県生協連をはじめ多くの協同組合の皆さんが出店し、楽しいイベントも盛り沢山ありますので、多くの皆さまのご参加をお願いいたします。
日時 2017年11月12日(日) 10時~15時 **場所** 千葉ポートパーク円形広場

UP! 2017 生活底上げ 福祉強化
生活底上げ・福祉強化キャンペーン

ろうきんは組合員のみなさまのニーズに応えるために
 様々な商品やサービスを提供し
 労働組合の自主福祉活動をバックアップいたします。



「わたしたちは、日本でただひとつ、はたらく人のための生活応援バンクです。」

- 目的** ろうきんは、はたらく仲間がつくった金融機関です
ろうきんは、労働組合や生活協同組合の組合員が、お互いを助け合うために、資金を出し合っつった協同組織の金融機関です。
- 運営** ろうきんは、営利を目的としない金融機関です
ろうきんは、労働金庫法にもとづいて、営利を目的とせず公平かつ民主的に運営されています。
- 運用** ろうきんは、生活者本位に考える金融機関です
ろうきんの業務内容は、預金やローン・各種サービスなど、他の金融機関とほとんど変わりません。しかし、資金の運用が大きく違います。はたらく仲間から預かりした資金は、大切な共有財産として、住宅・自動車・教育・育児など、はたらく仲間とその家族の生活を支え、より豊かにするために役立てられています。

今、自然災害が発生し、万一お住まいが被害にあってしまったら…。皆さんは、いざというときの備えはできていますか？

日本は世界でも、有数の地震大国です。また、台風も毎年のように大きな被害をもたらしています。

- 2016年 平成28年 熊本地震 M7.3 共済金等のお支払い状況 約124億円
- 1995年 阪神・淡路大震災 M7.3 共済金等のお支払い状況 約185億円
- 2016年 平成28年 台風 (2016年8月~10月) 共済金等のお支払い状況 約27億円
- 2016~2017年 大雪寒波 共済金のお支払い状況 約25億円
- 2011年 東日本大震災 M9.0 共済金等のお支払い状況 約1,272億円

直近の主な地震発生状況

発生年月	震央地名	最大震度
2016年10月	鳥取県中部	6弱
2016年11月	福島県沖	5弱
2016年12月	茨城県北部	6弱
2017年2月	福島県沖	5弱
	豊後水道	5強
2017年6月	長野県南部	5強
	北海道胆振地方中東部	5弱
2017年7月	熊本県阿蘇地方	5弱
	鹿児島湾	5強

気象庁「震度データベース検索」をもとに作成

あなたにとって最も大切なこと

- 大切な「命」「財産」を守ること。
- 現在の生活を破たんさせないこと。

今からできる対策

- 万一の災害発生に備えて「住まいの保障設計」を行いましょう。

今すぐ点検と対策を!

ZENROSAI NEWS
火災・地震・台風・雪害・盗難まで幅広く保障!

全労済の **住みいる共済**

(新)火災共済・(新)自然災害共済
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

- 火災・落雷等のとき 最高**6,000万円**の保障
- 風水害等のとき 最高**4,200万円**の保障
- 地震等のとき 最高**1,800万円**の保障
- 70%以上の焼破損で**全焼扱い**
- 火災共済は**万一のとき再取得価額保障**

保障のことなら **全労済**

全国労働者共済生活協同組合連合会 6017B002